

大府市

所属議員

野北孝治・加茂康治

<p>【活動選定項目】 国・県・市町で取り組むテーマを設定</p>	<p>① カーボンニュートラル(CN)への対応 (エネルギー政策、水素社会、電動車) ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ③ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上</p>	<p>④ 地域への貢献活動 (例:部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑤ 子育て支援策 ⑥ 行政の DX 推進施策 ⑦ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応など)</p>
<p>具体的活動 (調査・研究含む)</p>	<p><令和 7 年度予算編成に対する政策要望書提出> (抜粋) ① CN への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光パネル導入補助金の再創設 ⇒既存の蓄電設備導入補助金とセットで支援 ・ Jクレジット制度を広く民間に周知 ⇒中小企業などへカーボンニュートラル意識向上 ・ 公用車の次世代自動車への変更 ・ 生ごみ減量のための取組 ⇒コンポストの無償配布 ・ 緑化推進事業と河川親水空間の整備 ⇒草刈りを含めたメンテナンスの頻度向上 <p>②モビリティ社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や免許返納者へのタクシーチケットの配布 (増やす) ・ 安全に利用できる歩道の整備 ⇒自転車と歩行者がスムーズに交差できる拡幅検討 ・ 横断歩道利用者の安全確保 ⇒夜間照明の設置やトライライトポスト設置検討 ・ 交通安全思想の普及 ⇒自転車マナーの向上&外国人への交通安全教育の実施 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> 
<p>選択した項目 テーマ <u>①②</u></p>	<p><一般質問> 加茂康治「自転車の交通安全の取組について」 5月に改正道路交通法が法案可決、交通反則青切符の適用や16歳以上が取締り対象になるなど自転車等に対する取締りが強化されることを受け質問。 1)交差点での自転車の一時停止を促す補助表示について 2)施行後、取締り対象となる中高生へ法改正の周知方法について</p>	<p>8月29日 市民クラブ会派要望提出</p>  
<p>今後の活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的な進捗確認 ・ 令和 7 年度の予算書審議での要望の反映を確認 	